

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 宇佐美工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																												
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17												
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・社是、経営理念、行動指針を明確にし、月1回勉強会を実施している ・従業員はそれを理解し、繰り返すことで、お互いに共有し合う風土が出来ている								8	9									17											
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・社内規定を整備し、且つ社内メール、社内ポスター等で法令遵守の重要性を全従業員に向けて定期的に発信している															16														
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・仕入先、外注先に対し不正な圧力や極端な値引きを行わないように、会議等で徹底している										10					16														
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当者、責任者(役員)を任命し、私達の事業活動が社会に及ぼす影響の大きさを従業員に周知し、組織として機能させている																16													
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・報告書、図面を作成するにあたって、写真等をインターネットから勝手に引用しない様に周知している ・知的財産についての重要性を理解する為に研修を実施している							8.2 8.3	9																					
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・砂防法に基づいて調査する情報について、社内でも厳密に保管、漏洩しない様になっている ・個人情報保護の研修を実施し、廃棄する際はシュレッターを必ず使用するようにしている																16													
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・取引先や行政機関に対し、必ず定期的に訪問し、コミュニケーションを密とした取組みを行っている。又、顧客対応に関して自社HP等も活用して真摯に向合う事を徹底している																	16	17											
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・取引先、外注先等と認識を共有し、コミュニケーションを密に取るようにしている ・特に生態系への影響については、事業として携わっている					5			8		10		12	13	14	15	16	17												
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11		13.1			16	17											
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者育成を大きな課題として捉え、又、資産・知的資産の面でも検討し、対策に取り組んでいる										8	9							17											
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●							1					2								5				8			12	13	14	15	16

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 宇佐美・工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、福利厚生等、全ての雇用条件及び職場環境において、差別しない環境、体制を構築し、積極的に採用も行っている ・差別、ハラスメントの研修を実施している				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・月1回の安全大会や定期的な安全パトロールを実施している ・衛生教育を実施し、全社員に向け周知、徹底している ・メンタルヘルスに関して、話しやすい環境を構築している			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員(正社員・パートに関わらず)に対して、公正な待遇を行っている ・ガイドラインに沿った体制を構築し、運営をしている					5.5				8.5		10.2 10.3						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理や、業務効率化等、働き方改革への取り組み、有給休暇の取得を推進し、余暇を家族と共に過ごす環境を構築している			3		5.5				8.5 8.8		10.3						
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修体制の整備やそれに伴う費用の支給により、外部研修や各種資格の取得を推進している ・適切なマネジメント力を持った管理職を育成する為の研修、その他若い世代が成長する為の研修を実施している				4	5.5				8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている ・定期的に交通事故等への注意喚起、健康維持の為の呼びかけをヒアリングを通して実施している			3						8							17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・雇用、教育、昇進昇格、福利厚生等に関して、人種、差別などの違いによる差別的待遇は行っていない ・障害者、外国人の雇用を積極的に行っている ・障害者雇用の為、一部バリアフリー化に費用を掛けている				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3					16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・時差出勤、テレワーク、ウェブ会議を実施している ・アクリル版、体温速度計などの徹底活用とコロナ対応研修、熊本県のコロナガイドラインに沿った情報又は注意喚起を参考に全従業員に対し周知、徹底を行っている			3						8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・業務効率化の為に、システムを導入(購入)し、デジタル化を促進し、その為の勉強会を外部・内部問わず行っている									8	9.1		11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4					8	9			12				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 宇佐美・工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物にならない、六価クロムを発生させないなど、環境汚染に配慮した地盤改良工事の普及に取り組んでいる			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・自社に太陽光パネルを設置することによって、電力の削減に取り組んでいる。(常に発電量と使用量がモニターによって把握できる)							7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・弊社が行っている地盤改良工事を採用する事によって、1件当たり約3トンのCO2削減が出来、抑制に取り組んでいる。 ・社屋のCO2削減量が常にモニターで把握でき、抑制に取り組んでいる			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4		13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・太陽光発電や、造成等を行う前に自社では環境調査を行っている						6.6										14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している ・リユース、リサイクル出来る地盤改良工法を採用している									9.4				12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・くまもと地下水財団に入会し、水源環境に取り組んでいる			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6						11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・社内でペーパーレス化を可能な限り行うとともに、再生紙をコピー用紙として使用している ・立木・希少植物の調査を行い、保護計画を作成している									9.4				12.4 12.5		13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2			6.4										14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		・事業として森林維持管理の資料作成を行っている													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●		・社屋に太陽光発電施設を設置し、再生可能エネルギーを利用している							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●																	12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●												9.4				11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●																7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13		17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 宇佐美・工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・提供する製品の質を上げるために、安全パトロールを定期的に行い社内でも共有、周知している。			3.9						9			12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・施設においてスロープの設置や手すりなどのバリアフリー化を行っている									9.1	10	11.7										17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・地盤改良工事では熊本県内で採った採石のみを使用している		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15						17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15				17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域の自治会を通して、清掃、催事等ボランティア活動に賛同し、従業員の積極的な参加を推奨している ・献血活動を実行している ・地域振興の一環としてロアツソ、ヴォルターズに協賛している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・緊急連絡網を整備し、従業員に周知している ・【予定】ハザードマップを2022年12月までに作成し、従業員に周知する ・各種災害に対応した保険に加入している				4							11.5			13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4							10.2	11.5			13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・地震と液状化に強い地盤改良工事(ハイスピード工法)の普及に取り組んでいる										9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・高校生、大学生のインターンシップを取入れ、地域としての学びの場として、機能させていく				4					8.6		10.2									17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6											17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15				17	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。